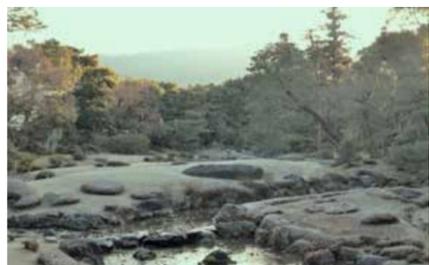


PICK UP EVENT



無鄰菴 正月開場

2024年1月1日(月), 2日(火), 3日(水) 9:00-17:00

特別ガイド 9:05-16:30 (毎時5分、30分に開催、各15分間)

料金

お正月ガイド：無料 (要入場料)

特別限定茶菓子とお抹茶：1,200円 (※喫茶付入場券をお買い求めください)

毎年恒例! 無鄰菴のお正月開場。ゆっくりと日本庭園の中で日本文化と季節のしつらいを味わえる催しを、たくさんご用意しています。庭園コンシェルジュがお庭の見どころをわかりやすく解説する「お正月特別ガイド(15分間)」(毎時5分、30分に実施)や、庭が最も美しく見える視点場を中心に華やかなお香の演出もあります。そして、お正月にあわせた特別限定茶菓子とお抹茶(1,200円・限定数)にて、お庭をみはらすお茶席を実施いたします。初詣の際には、無鄰菴へGO!



岩倉具視幽棲旧宅 オンライン歴史講演会

2024年2月10日(土) 13:00-15:00

会場 岩倉具視幽棲旧宅 主屋 (オンライン開催)

内容 「岩倉具視をめぐる人びと - その理想国家とは -」

講師 木村幸比古 (霊山歴史館 学術アドバイザー)

料金 3,000円 / 人 (要予約、オンラインのみの開催)

明治維新を成功に導き、日本の近代化に貢献した岩倉具視。幕末に彼が不遇の3年をすごしたのが、京都の洛北・岩倉に残る岩倉具視幽棲旧宅です。今年は岩倉具視の没後140年。それを記念して、岩倉具視や志士たちが彩る幕末維新史や、「岩倉具視関係文書」を所蔵する旧宅の対岳文庫の調査にまつわる話など、なかなか知ることのできない話をたっぷり聞くことができるオンライン歴史講演会を開催! 講師は長年、幕末維新史の専門博物館で学芸員を務められた木村幸比古氏(霊山歴史館 学術アドバイザー)。岩倉具視幽棲旧宅の魅力とともに、幕末ロマンが感じられる講座です。ぜひご参加ください。 <https://iwakura-tomomi.jp/events/20240210/>



お申込ページ



〈無鄰菴とは〉



【造営】 1896年 **【施主】** 山縣有朋 **【作庭】** 七代目小川治兵衛
【特徴】 東山を借景にした庭が至極美しい。近代日本庭園の傑作。明治の京都、庭、南禅寺界隈の静けさを味わう絶好の場所。琵琶湖疏水のせせらぎを180度味わえる庭園カフェもオープン。季節のイベント実施中!

- ・無鄰菴は南禅寺界隈別荘群の中でも最初にできた別荘庭園。
- ・東西に延びる敷地の西側に母屋・洋館・茶室があり、庭越しに東山の借景を望めます。
- ・琵琶湖疏水を活かした浅く躍動的な流れと、広々とした明るい芝生の空間が特徴。
- ・モミジ林にはこの上なく美しい苔のじゅうたんが広がります。

—無鄰菴の英語ガイド

毎月第2・第4水曜日に英語で無料の庭園ガイドを実施しています。開始時間は11:30~12:30~、所要時間は約10分。予約不要。ガイドを実施できない場合もあるため、無鄰菴管理事務所にお問合せください。

—Murin-an Explained in English

On every second and fourth Wednesday, we have free explanations of the garden in English. Start times are 11:30 and 12:30, and explanations take about ten minutes. No reservations required. There are some days when we are not able to offer English explanations, so please inquire with the Murin-an Management Office if you are interested.

—人数限定入場について

- ・無鄰菴へのご来場は時間毎の入場制(事前予約優先)とさせていただきます。
- ・1時間ごと、毎時0分にご入場いただけます。滞在時間に制限はございません。
- ・当日お越しいただき、入場枠に空きがない場合はご入場いただけませんので事前のご予約をおすすめいたします。
- ・10分間無料ガイドが基本入場料に含まれます。

無鄰菴では、文化財である施設を今後も良い状態で保存・公開していくため、引き続き入場人数を限定した公開とさせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

その他、行政などの指示により、臨時閉場とさせていただきます。開場状況につきましては、無鄰菴公式HPでご確認いただくか、施設にお問い合わせくださいませ。

—ご予約方法

- ・無鄰菴公式サイトから受付中。「無鄰菴予約」で検索。
<https://murin-an.jp/garden-reservation/>
- ・インターネットをご利用にならない方は、お電話075-771-3909より受付しております。スムーズなお手続きのため、できるだけ公式サイトからお申込いただけますとありがたく存じます。

お電話 075-771-3909
無鄰菴管理事務所 Murin-an Administrative Office
〒606-8437 京都市左京区南禅寺草川町31番地
31Nanzenji Kusagawa-cho, Sakyo-ku, Kyoto 606-8437

庭園メンバーズ ニュースレター会員

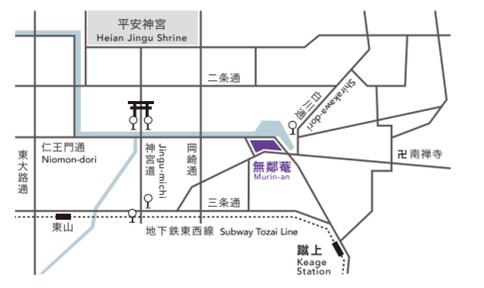
毎月、庭園の情報をお知らせするニュースレターを配信。限定イベントも。

登録受付中!

入会費・年会費無料

参加施設 無鄰菴、岩倉具視幽棲旧宅、慶沢園、桐尾山 高山寺、三溪園

申込方法 無鄰菴管理事務所までお電話または無鄰菴ウェブサイトよりお申込。



—交通のご案内

- 京都市営地下鉄東西線「蹴上駅」から徒歩約7分
 - 京都市バス「神宮道」または「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車、徒歩約10分
 - 京都市バス(京都岡崎ルート)「南禅寺・疏水記念館・動物園東門前」下車、徒歩 約4分
 - タクシーJR「京都駅」より約20分
- ※駐車場はございません

—開場時間

4~9月	9:00~18:00
10~3月	9:00~17:00

—入場料

【繁忙期以外】 600円
【繁忙期】 **A** 900円 2023/9/24~30、10/15~21、11/1~5、12/1~3
B 1,100円 2023/11/6~26

※市内在住の70歳以上の方、障がい者手帳等保持者、未就学児は無料

無鄰菴を将来にわたって長く維持・公開できるよう、京都市無鄰菴等条例の改正(令和4年3月公布)に基づき、令和5年4月1日より入場料に時期に応じた料金設定を取り入れることとなりました。ついては、本年4月1日以降の入場料は左記の通りとさせていただきます。何卒御理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【条例に関するお問い合わせ窓口】
京都市文化市民局文化財保護課 075-222-3130

【ご留意】

- ・施設保存のため、見学ルートはスタッフの案内に従ってください。
- ・場内での撮影については、事前の申請をお願いしております。撮影をご希望の方は、管理事務所までお問い合わせくださいませ。

無鄰菴指定管理者 植彌 植彌加藤造園株式会社 Ueyakato Landscape



design: Masae Kobayashi

庭に集い、庭をはぐくむ
無鄰菴

Murin-an's Seasonal Newsletter

2023 AUTUMN - 2024 WINTER

さらさら通信



文化財の保存に貢献する活用に、無鄰菴はとりくみ続けます。

無鄰菴は、2016年頃から文化財の保存に貢献する活用の取り組みを実施してきました。この取り組みでは、無鄰菴だけが持つ価値をわかりやすく伝え、もっと深く味わうために繰り返し訪れていただくことを目標としています。頻繁には足を運ぶことができない方々とも無鄰菴の日々の活動を共有したく、ここに「庭と庭園文化をはぐくむ」無鄰菴の取り組みをまとめました。これからも無鄰菴は庭をはぐくみ、様々な体験イベントや市民の皆さまにご参加頂く提案型ボランティア制度(フォスタリング・フェロー制度)などを続けます。ぜひ繰り返し訪れて、無鄰菴をお愉しみください。また、すぐには足を運べないときも、無鄰菴を見守って頂ければ幸いです。

Murin-an continues to strive for garden activation that contributes to cultural property preservation.

Since 2016, Murin-an has offered garden activation programs that contribute to cultural property preservation. These programs aim to communicate in easily understandable ways the value that only Murin-an has, so that people will visit again and again to enjoy Murin-an even more deeply. But we also want to share Murin-an's daily activities with those unable to visit frequently. Hence, we here present Murin-an's efforts to nurture gardens and garden culture. Murin-an will continue nurturing its garden while also offering a wide-range of experience-based events and its volunteer program ("Fostering Fellows") incorporating suggestions and participation from the public. Please come and enjoy Murin-an again and again. And if you are unable to visit soon, we hope you will keep up with Murin-an even from afar.

無鄰菴指定管理者 植彌加藤造園

Murin-an Designated Manager, Ueyakato Landscape, Co. Ltd.

フォスタリング・フェローズ研修 2023年6月18日 Training Fostering Fellows: June 18, 2023



無 鄰菴に「フォスタリング・フェローズ」というボランティア制度があるのをご存じですか。「フォスタリング (Fostering)」とは、英語で「はぐくむ」という意味。「フェロー (Fellow)」は「仲間」です。無鄰菴にはミッションがあります。それは、無鄰菴を通じて日本庭園の価値を広く伝え、保存と活用の最適なバランスを見出した運営をすること。そのためには、一般のお客様だけでなく、無鄰菴と深く関わり、よりよい活用を管理事務所とともに考え発信していく仲間が必要だと無鄰菴では考えました。そこで創設されたのが、フォスタリング・フェローズの制度です。フォスタリング・フェローズはただのボランティアではなく「提案型ボランティア」。管理事務所からお仕事をお願いするだけでなく、「あんなことがしたい」「もっとこうしたほうがいい」という、無鄰菴をよりよくするための要望や提案を出していただきます。これまでにフェローさんからの要望で実現した例のひとつは、10分の無料ガイドの担当。「ガイドをしたい」とのフェローさんの声から、ガイド研修を設けました。

研修に合格されたフェローさんにはスタッフに混じって、10分ガイドを担当していただいています。そのような提案型ボランティアとして活動していたくためには、無鄰菴の基礎的な知識が必要です。フェローに登録すると、まず1月～3月に歴史的背景や名勝指定の理由などを知る基礎研修が行われます。そして4月から①ガイドチーム、②イベントチーム、③オペレーションチームのうち、お好きなチームに参加。2、3か月に1回のフェロー研修で知識を深めながら、イベントサポートをしたり、カフェをはじめとした日々の業務に関わったり、所属チームごとの活動に加わります。メンバーは現在60名弱。男女問わず学生さんからシニアまで、全国から集まったさまざまな方がそれぞれのペースで活躍中です。そのフォスタリング・フェローズのフェロー研修が、夏のような陽が照りつける6月の日曜日に行われました。今回の研修前半は、無鄰菴の管理運営を担っている植彌加藤造園の「知財企画部」について知る講座。講師は同部署のマイケル・シャピロです。

知財企画部では、植彌加藤造園が関わる無鄰菴を始めとした日本庭園の広報や、知的財産として残すためのアーカイブ化、さらなる価値を見出すための研究などを行っています。そこでのマイケルの仕事は英語での対応全般。海外の方々へ無鄰菴の魅力や職人の仕事を伝えたり、日本庭園の英語文献を研究することで日本の庭園学に貢献するなど、日本人ではないからこそ持てる視点や方法で無鄰菴や庭園文化を支える仕事をしています。フェローさんたちからは、これまでの活動から生まれた意見が投げかけられ、充実した研修となりました。後半はお庭に出て野鳥観察。鳴き声、飛ぶ影、羽の色などで、一瞬で鳥の種類を識別する無鄰菴スタッフ・平野の導きで、フェローさんたちの感度も向上。次々に鳥を見つけては質問が飛び交い、あっという間に1時間がすぎました。現在は募集を停止しているフォスタリング・フェローズですが、ご興味を持たれた方はぜひ、ホームページをチェックの上、次回募集をお楽しみに。

Murin-an's Fostering Fellows

Murin-an has a volunteer program called "Fostering Fellows." We created this program in the hopes of broadly communicating the value of Japanese gardens and operating Murin-an with the best balance of garden preservation and activation. Fostering Fellows are more than just volunteers; they are what we call proposal-based volunteers. In addition to receiving work from the Murin-an Management Office, they make suggestions and requests about what work they want to do or what ought to be improved. In terms of daily routine, each fellow joins a team of their choice (Guide Team, Event Team, or Operations Team) and helps out with our guided tours, event support, or café operations. To prepare them for volunteer work, we not only provide basic training after they register, but also conduct ongoing training sessions once a month. At the training session for June 2023, the lecturer was Michael Shapiro, who is responsible for communicating information about Murin-an in English. When you visit Murin-an, be sure to lookout for the volunteer fellows cooperating in our operations.

EVENT REPORT

庭職人と庭園スタディー☆ 2023「夏の庭」流れと滝周辺のお手入れ

Gardeners and Garden Studies 2023:
"The Garden in Summer"
Caring for the stream and waterfall



蒸 し暑さを感じる6月10日(土)の昼下がり。洋館に長靴をたずさえた人々が集まってきました。人気講座「庭職人と庭園スタディー」。この日は無鄰菴の自然な風景を生み出している「流れ」と、深山の景色を表した「三段の滝」周辺を掃除します。無鄰菴の担当職人・出口と、サポートの西本が作業のポイントと注意点を説明した後、いざお庭へ。

お庭の一番奥にある三段の滝の周辺には「セキショウ」という植物が生えています。その青々とした葉に混じる黄や茶に枯れた葉を取り除くのが、最初の手入れ。出口によるとセキショウの枯れ葉を取るコツは、生えている方向とは反対に引くこと。ちょうど長ネギをむくのと同じ要領で、うまくいくと気持ちよく取れます。だからといって枯れ葉をすべて取り除くのはNG。「自然の山奥の雰囲気を出すために、黄色い葉を取りすぎず全体の濃さを見る」との出口からのアドバイスを胸に、参加者のみなさんは黙々と作業を行いました。

手を動かすことおよそ40分。セキショウはつややかな緑に時折まざる黄色い葉のバランスが美しい状態に。出口も「周囲に溶け込んでいてよい」と評し、参加者のみなさんは満足気でした。

それから少し下流へ移動し、今度は流れの中の藻を取り除きます。流れの中流は広いため、瀬落ちを境に上部と下部で手分けをすることに。大きめの石がごろごろと転がる上部では、石ひとつひとつに藻がへばりついています。上部の担当になったみなさんは地道に藻をはがしていきました。一方、下部は水に浮いている長い藻を取りのぞきます。やることはシンプルですが、人

が動けば川底の砂が舞い上がって藻が見えなくなるので、作業順序に工夫が必要。出口がこうした流れの掃除をするときは、基本的に上流から下流へ行くものの、にぎり作業がしづらいつと思えば下流から上流の順で行うこともあると話していました。

40分ほどで作業が終了。参加者のみなさんは満ち足りた表情の一方で、やり残した部分がある様子も。出口からは「完璧を目指さなくていい」とのアドバイスもあり、参加者のみなさんは自然風の景色をつくる難しさを感じたようでした。

Garden Studies at Murin-an

At Murin-an, we hold seminars where people learn about managing gardens together with the gardeners responsible for the garden's daily management. On June 10, 2023, we held our second session of the year. The day's theme was garden care in summer. We cleaned the stream, which evokes Murin-an's natural landscape, and the three-stage waterfall expressing deep mountain scenery.

First we cleaned up dead leaves from the grass mounds of Japanese sweetflag lying just downstream from the waterfall and then we removed the algae proliferating inside the stream. For the grass mounds, the gardeners advised, "To evoke the atmosphere of nature deep within the mountains, don't remove too many yellow leaves. Don't make things too clean." Our participants seemed to sense how hard it is to provide Murin-an with care that results in scenery just like that of nature.